

□

横浜発・海外ビジネス情報「WBC メールマガジン」  
vol.93 (2013年 5月 31日号) 配信数：  
発行：WBC 事業受託者 (株) メディカルアソシア

□  
本メールマガジンは、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) 事業での各種アンケートで、「配信希望」とご回答いただいた方、ウェブサイトより「配信申込」のお申し込みをいただいた方、各関係機関および企業の方にお送りしております。

1. -----■□■

<WBC 事務局より>～米国ミシシッピ州政府駐日代表事務所からのお知らせ～  
WBC のオフィススペースに入居している、海外経済機関からのお知らせです。

【横浜ゴム株式会社、米国ミシシッピ州に新タイヤ工場建設を発表】

横浜ゴム株式会社は、米国における新規タイヤ工場建設場所として数多くの候補地の中からミシシッピ州を選定しました。

2013年 4月 29日、米国ミシシッピ州に建設を計画するトラック・バス (TB) 用タイヤ工場に関し、州都ジャクソンから 149 マイルほど離れた工場建設予定地に近いウエストポイントリッツで、野地彦旬横浜ゴム社長、フィル・ブライアント知事並びに州関係者などが出席のもと、調印式が行われました。

新工場の年間生産能力は 100 万本。工場は 500 エーカーを越える土地に建設され、今年 9 月までに着工し、2015 年 10 月からの生産開始が予定されています。初期設備投資額は 3 億米ドルですが、同工場は当初の雇用者数 500 人及び投資額を将来 4 倍まで拡大する可能性があります。

横浜ゴム株式会社は 40 年以上前に米国に参入し、1980 年代にはバージニア州セーラムにタイヤ工場を取得するなどして成長を続け、今回、米国で初めて自社タイヤ工場の建設を始めることになりました。

調印式でブライアント州知事は、「横浜ゴム (株) がタイヤ製造拠点としてミシシッピ州を選んで頂いたことを名誉に思います。新工場はゴールデン・トライアングル地域及びミシシッピ州全体に大変大きなインパクトを及ぼすでしょう。高く尊敬される企業のミシシッピ州進出を歓迎すると共に末永いパートナーシップを期待しています」と述べました。

<お問い合わせ先>

ミシシッピ州政府駐日代表事務所

米国ミシシッピ州の日本窓口として、日本とミシシッピ州のビジネス関係強化を目的に、1999 年に設立されました。ミシシッピ州内に海外進出拠点の設立を検討されている日本企業へ現地ビジネス環境の情報提供や進出へのコンサルテーション等の支援を無料で行なっています。その他、各種産業分野の情報提供や現地企業・支援機関への紹介等も行なっております。

TEL : 045-222-2047

E-mail : [ms@ywbc.org](mailto:ms@ywbc.org)

■□■

2. -----■□■

<WBC 事務局より> ～お知らせ～

【WBC ホームページを更新しました】

WBC ホームページでは、関係機関で開催されるセミナーやイベントのご案内などを発信しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.ywbc.org/>

WBC では無料でビジネス相談を受け付けております。お電話や来訪での相談のほか、インターネットからのお問い合わせも可能です。

↓WBC 海外ビジネス相談はこちらから

<http://www.ywbc.org/cgi-bin/contact2/contact2.cgi?lang=ja>

横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC)

横浜市中区新港 2 丁目 2-1 横浜ワールドポーターズ 6F

TEL: 045-222-2030

FAX: 045-222-2088

E-mail : [open@ywbc.org](mailto:open@ywbc.org)

■□■-----

3. -----■□■

<WBC 事務局より> ~お知らせ~

**【WBC Facebook を更新しました】**

WBC Facebook では日本国内の外国人及び海外へ向けて、英語で情報を発信しています。

WBC サービスのご案内、横浜市の概要や特徴、立地企業へのサポート、海外企業向けの最新のお知らせなどを英文で掲載しております。

関連機関の HP のご紹介やイベント情報など、海外からの様々な情報も随時更新しております。

↓WBC Facebook はこちらから

<http://www.facebook.com/YokohamaWBC>

■□■-----

4. -----■□■

<横浜市及び WBC 事務局より>

**【WBC インキュベートオフィスのご案内】**

WBC では、外資系企業が横浜市内に本格的なオフィスや拠点を構えるまでの「インキュベートオフィス」を提供しています。

このインキュベートオフィスは、横浜に新たに設立された外資系企業（日本法人及び日本支店、駐在員事務所）向けで、入居後 3 年以上の事業計画があり、WBC を退去後に横浜市内に事業所を設置する見込みがある企業を対象としています。利用期間は 3 年以内となっています。

WBC に入居している間は、アドバイザーが相談支援を行い、WBC の会議室等を無料でお使いいただけるほか、横浜ワールドポーターズ内のイベントホール等も割引料金で使用可能です。また、WBC の各種媒体（ホームページ・メールマガジン）を企業の PR・お知らせ等でご利用いただけます。

↓WBC インキュベートオフィスの詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.ywbc.org/office.html>

WBC インキュベートオフィスにご興味のある方は下記までご連絡ください。

<お問い合わせ>

横浜市役所 経済局 誘致推進課 WBC 担当

TEL : 045-671-3834

FAX : 045-664-4867

E-mail : [ke-wbc@city.yokohama.jp](mailto:ke-wbc@city.yokohama.jp)

■□■-----

5. -----■□■

横浜市は海外企業の横浜進出支援等のため、WBC において、海外経済機関及び外資系企業向けの有料インキュベーション施設を活用し企業誘致を促進しています。今月はWBC入居経済機関のご紹介をお送りします。

<ホーチミン市人民委員会サイゴン商業公社駐日事務所 (SATRA) より>

【SATRA およびホーチミン市の紹介】～「アジアのあれこれ」～

横浜市とホーチミン市は 2009 年に「それぞれの投資促進機関の活動をお互いに積極的に支援する」という内容のパートナー都市協定を交わしました。それにより日本各地の組織とホーチミン市との間で経済・貿易・旅行などについての関係を促進・支援し、ホーチミン市の社会経済を広報活動することを目的としたホーチミン市人民委員会サイゴン商業公社駐日事務所 (SATRA JAPAN) が横浜市に設置され、現在、横浜ワールドビジネスサポートセンター (WBC) に入居しています。

ホーチミン市はベトナムで人口が最も多い重要な都市であり、ベトナムの経済、文化、教育の中心です。19 区、5 県の行政区画に区分されており、地域内の各省を結ぶ道路・海運・航空の要衝として国際ゲートウェイとなっています。

ホーチミン市は、ベトナムで最も重要な経済的中心地でもあり、面積はベトナム全土の 0.6%、人口は約 900 万人でベトナム全人口の 8.34%ですが、GDP は全国の 21.3%となっています。海外直接投資では 2012 年末までに 4,509 のプロジェクトが実行され、投資金額合計は 3,160 億米ドルにのぼり、南部の重要な経済的中心地となっています。(南部の GDP の約 50%を占めます) また 2012 年の観光客の数は 363 万人にのぼっています。

今回は、ホーチミン市内の投資環境についてお伝えします。

<お問い合わせ>

ホーチミン市人民委員会サイゴン商業公社駐日事務所 (SATRA JAPAN) では、ベトナム (特にホーチミン市) に関心を持っている全ての日本企業を歓迎し、SATRA GROUP 及びベトナム企業との戦略的な協力関係や、現地法人設立を求める日本企業に対して、いつでもコンサルティング・サポートをしております。

TEL : 045-222-2024

FAX : 045-222-2024

E-mail : [satra.japan.office@ywbc.org](mailto:satra.japan.office@ywbc.org)

URL : <http://www.satrap-japan.com/index.php/ja/>

■□■-----

6. -----■□■

<広報協力> ~IDEC よりお知らせ ①~

【地域別・テーマ別の国際ビジネス相談会 5月・6月申し込み受付中】

地域別・テーマ別の国際ビジネス相談会を毎月開催しています。経験豊富な専門家による無料の個別相談です。お気軽にご利用ください。

▼スケジュールはこちら▼

5月31日(金) タイ (石毛寛人氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=260>

6月10日(金) 市場開拓 (櫻井正文氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=270>

6月14日(金) 中国 (木村行裕氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=269>

6月21日(金) 韓国 (岡松直勝氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=268>

6月24日(月) ベトナム (山崎末次氏)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=271>

6月28日(金) 上海 (IDEC 職員)

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=267>

※事前申込制となります。

※相談時間は1社につき1時間程度です。時間は13:00~17:00の間で調整します。

◆開催場所：横浜企業経営支援財団（IDEC）内  
（関内駅、馬車道駅徒歩5分 横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階）

◆参加費：無料

◆対象：横浜市内企業

↓詳細・お申し込みはこちら（ユーザー登録、ログインの上お申し込み）

<http://www.idec.or.jp/seminar/?gmr=032>

■□■-----

7. -----■□■

<広報協力> ~IDECよりお知らせ ②~

【韓国投資環境及び主要企業購買政策説明会 6月11日（火）】

このたび、駐横浜大韓民国総領事館では『韓国投資環境及び主要企業購買政策説明会』を開催致します。本セミナーでは、韓国の三つの自治体(慶尚北道、慶尚南道、大邱広域市)の投資環境説明のほか、韓国に投資する際の留意事項についてご説明します。なお、韓国において事業展開している企業の成功事例の紹介、韓国主要企業によるグローバル購買方針についてもご紹介いたします。説明会后、参加者の皆様、セミナー講師などとの情報交換などをしていただく交流会もご用意しておりますので、韓国とのビジネス交流をご検討されている企業の皆様は、是非お気軽にご参加ください。

◆開催日時：6月11日（火）14:00~18:00

◆開催場所：情文ホール（神奈川県横浜市中区日本大通1-1 横浜情報文化センター6階）

<http://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/access.php>

◆主催：駐横浜大韓民国総領事館

共催：（公財）横浜企業経営支援財団（IDEC）

◆内容

14:00 開会

駐横浜大韓民国総領事館 総領事 李壽尊氏

セミナー1 韓国自治体の投資環境について（慶尚北道、慶尚南道、大邱広域市）

セミナー2 韓国投資時の留意事項（法務法人(有)和友 弁護士 朴寅東氏）

セミナー3 日本企業の韓国投資成功事例

（東レバッテリーセパレーターフィルム韓国有限会社 代表理事社長 岩本高

志氏）

セミナー4 日本企業の韓国投資成功事例

（株式会社新鋭産業 代表取締役社長 横内幸二氏）

セミナー5 サムスン電子の紹介及び購買方針

（日本サムスン 購買 G 横手誠氏）

17:00 交流会

18:00 閉会

◆参加費：無料（事前申し込み制）

◆定員：70名（定員になり次第締切らせていただきます）

↓お申込み・詳細はこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=280>

<お問い合わせ先>

駐横浜大韓民国総領事館 専門官 朴秀姫(パク・スヒ)

TEL：045-621-4533

横浜企業経営支援財団（IDEC）国際ビジネス支援部

TEL：045-225-3730

■□■-----

8. -----■□■

<広報協力> ～IDEC よりお知らせ ③～

【セミナー開催のお知らせ 6月14日(金)】

産業の高度化に伴う開発・保守・製造拠点 中国 ―中国の市場開拓の重要性を再認識する―

中国の政治的リスクや人件費などのコスト上昇は、中国への進出企業にとって大きな課題となっています。さらに、為替その他、先行きは不透明です。そのような中、経営層は何をすべきでしょうか？生産拠点としてだけでなく、中国での市場開拓を推し進めることは避けられない課題であり、次のような対策をお考えと思います。

- ・既存の顧客である在中国日系企業との関係を強化する
- ・新規の在中国日系企業、中国ローカル企業を販売先として開拓する

最近では、開発・保守などにウェイトを置いた拠点の設置により、顧客との関係を強化することを目的としている例が見られます。これらを検討するために、どの程度の投資で中国に開発・保守・製造拠点を設けることが可能なのか、どのような事例があるのかをご紹介します。上海を中心としたレンタル工場などの情報もお伝えします。

◆開催日時：6月14日(金) 13:30～15:00

◆開催場所：横浜企業経営支援財団 (IDEC) 大会議室  
(横浜市中区太田町2-23 横浜メディアビジネスセンター7階)  
<http://www.idec.or.jp/shisetsu/mbc/access.php>

◆内容

- ・ASEAN シフト時代の中国市場の重要性
- ・産業の高度化に伴う開発・保守・製造拠点としての中国
- ・上海市金山区 日本中小企業産業園などのねらい

◆参加費：無料 (事前申込制/コンサルタントの方はお断りする場合があります。)

◆定員：10名 ※定員になり次第締切らせていただきます)

↓詳細・お申し込みはこちら

<http://www.idec.or.jp/seminar/detail.php?pid=279>

<お問い合わせ>

横浜企業経営支援財団 (IDEC) 国際ビジネス支援部  
TEL:045-225-3730

■□■-----

9. -----■□■

<広報協力> ～JETRO よりお知らせ～

【メコン地域進出セミナー開催のお知らせ 6月19日(水)】

国内市場の縮小と経済のグローバル化の進展に伴い、中小企業の経営にも海外市場の成長を取り込んでいくことが多く検討されています。本セミナーは、アジアの中でも注目を集めるメコン地域への進出を目指す横浜市内中小企業の皆様方を対象に開催します。今年後半に予定しております同地域への投資環境視察ミッションの派遣も視野に入れたセミナーでもあり、この機会にぜひご参加ください。

◆開催日時：6月19日(水) 13:30～17:00

◆開催場所：横浜商工会議所 横浜シンポジウム議場  
(横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル9階)

◆内容

1. 「メコン地域の概況と投資環境について」

講師：ジェトロ アジア大洋州課 課長代理 小野澤 麻衣

2. 「今、なぜ中小企業にとって海外展開が必要か」

講師：日本商工会議所 中小企業国際化支援特別委員会 共同委員長

東京商工会議所 中小企業国際展開推進委員会 委員長

(株)フォーバル 代表取締役会長 大久保秀夫氏

◆主催：横浜商工会議所 卸・貿易部会、ジェトロ横浜  
後援：横浜市 経済局、(公財)横浜企業経営支援財団(IDEC)  
協力：日本商工会議所

◆対象：メコン地域への海外展開に関心のある横浜市内を中心とする中小企業者 100 名程度（先着順）※ コンサルタント業の方は参加をご遠慮ください。

↓詳細・お申し込み方法

[http://yokohama-cci.or.jp/top.cfm?contents=top&item=seminar&date=2013/06/19&srch\\_chk=0,0,0,0,0,0,0,0,0,&seminar\\_id=0000000040](http://yokohama-cci.or.jp/top.cfm?contents=top&item=seminar&date=2013/06/19&srch_chk=0,0,0,0,0,0,0,0,0,&seminar_id=0000000040)

<お問い合わせ>

横浜商工会議所 国際部  
TEL : 045-671-7406

■□■-----